

を守り吾等の組織の復興を図らんとする所である。

かくして去る十月二十四日、五日の全国代表者会議は輝かしに成果を收め得、今後、此外大意義深きわれ等の労農党創立大會を持ち得たるは、かの風氣、長切の代價として與へられたるものとは全く本質的だとの趣を異なし、実に何物にも思れざる斗争と労農大衆の無限の支持の上に吾等の力を以て築き上げたるものである。

われ等は我等の此の斗争の成果を死を賄して守らねばならぬ。

今や田中反動内閣は益々資本家地主の培養を重んじて、この基礎を堅固にして、その帝国主義的侵略政策と労農階級抑圧政策をよりよき骨骼にて敢行しつゝある。これと競ふことは、我等の基本的任務でなければならぬ。労働者農民無産市民の生活は益々貧窮化し、生活を求むる叫びは全國に漲つてゐる。この根本のため大斗争ことは、吾等の日常不斷の任務でなければならぬ。而して工場と市街はず農村とは必ず学園とはす、總てはサーベルの下に繋縛せられ吾等の自由を奪へよとの要求は全被追民衆の叫びとなつてゐる。政治的自由獲得のための斗争、二此ニモわれ等の斗争の集中的目標でなければならぬ。

我等は課せらるる此等の仕事はもとより労農大衆の要求そのものである。

労働者農民はその要求のため不屈の力強く斗せんがために労農戰線の統一を以て一切實力を要求してゐる。然るに諸他無產政党が正面より之に反対し、或は禮でなく條件を附して即時之の合同を拒否してゐる。斯の弊害の下にあって戦線統一に対する我等の仕事は甚だ甚だ大きくなることを自覺しなければならぬ。我等は大衆と大衆との緊密なる握手の下で門はんが急の合同実現の極大奮闘の努力を捧げんとするものである。

以上挙げるが如き種々の斗争の展開、いよいよ吾党の合法性の確立と伸長の蒸籠があり、又我党のゆるまぬ組織の確立、これは此等諸斗争を成功ならしめる所以である。

さうは、われ等は終て國會で決して獲得したこの我が労働者農民党を死を以て守ることを誓ふと同時に、労働者農民無產市民その他の凡ての被压迫民衆の觉醒を立て、そつて其の發展と伸長をもとめた連合の手を結ぶ